



山之上小学校児童と環境水路で生きもの調査

平成27年7月10日（金）美濃加茂市山之上町地内において、岐阜県が整備した環境水路で山之上小学校児童と生きもの調査を実施しました。

調査の日時	平成27年7月10日（金） 9時00分～12時20分
実施場所	調査場所：山之上小学校の東側にある環境水路 生きもの学習会：山之上小学校1階なかよし広場
主催者	岐阜県可茂農林事務所
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・美濃加茂市立山之上小学校4年生児童24名および教諭 25名 ・講師：安藤志郎先生 ・木曾川右岸用水土地改良区連合 2名 ・美濃加茂市役所 5名 ・水資源機構美濃加茂管理所 5名 ・可茂農林事務所 6名
調査結果	<p>生きもの調査は、環境水路の区間（L=209m）で実施しました。 ※環境水路とは、岐阜県可茂農林事務所の工事で平成16年3月に完成した、水路護岸に間伐材を利用し、水路底面に玉石を配置した生きものにやさしい水路のことです。</p> <p>《調査結果》 名称（匹） ※魚類以外は採取数の多いものを記載 魚類：カワムツ(91)、カワヨシノボリ(40)、ドジョウ(14) 水生昆虫：コオイムシ(7)、ヤゴ(5種類)(39)、ホタルの幼虫(3) 貝類：カワニナ(1,416)、マシジミ(27)、タニシ(2種類)(27) 両生類：カエル(2種類)(35)、オタマジャクシ(22) 甲殻類：サワガニ(37)、スジエビ(16)、アメリカザリガニ(1)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>《生きもの学習会》 講師の安藤志郎先生の指導のもと、児童が採取した生きものを種類ごとに分け、その数を記録しました。 その後、採取した生きものの中からホタルの幼虫について「今年ホタルになれなかったホタルの幼虫は、1年間幼虫の姿で過ごし、来年にホタルになる」という話をさせていただきました。</p>
調査の目的	<p>農業用排水路や田んぼなどの豊かな生態系は、農業農村が果たしている多面的機能の一つであり、田んぼで米づくりが営まれることによって成り立っています。近年、この多面的機能の重要性が認識され、環境に配慮し自然との共生を進めていくことが重要であると考え、農業農村整備においては環境に配慮した工事を行っています。</p> <p>今回調査した水路は、岐阜県が環境に配慮した排水路の整備を行った箇所で、平成22年以降、山之上小学校の協力を得て、環境に配慮した整備計画の検証を目的とした調査を実施しており、今年も4年生の総合学習時間に「環境水路の生きもの調査」を実施しました。</p>